

埼玉鍍金工業組合だより

2009年度活動テーマ

「今、我々がやるべきことは…」



発効日 2009年5月8日
発行所 埼玉県鍍金工業組合青年部 埼玉鍍金会
発行人 埼玉鍍金会会長 島村 学
編集人 佐藤 智弘
甲斐野 嘉彦

2009年度埼玉鍍金会 活動テーマ

「今、我々がやるべきことは…」

埼玉鍍金会会長挨拶

第20代 埼玉鍍金会会長 島村 学

皆様、昨年度は大変お世話になりました。おかげさまで無事1年間を過ごすことが出来、改めて親組合並びに会員会友の皆様には感謝を申し上げます。
まだまだ至らない点が多々あり、ご迷惑をおかけすると思いますが、本年度も変わぬご理解とご協力をお願い致します。

さて昨年秋、アメリカ発の金融危機から始まった世界不況は、我々製造業に想像以上の打撃を与え、半年以上経った今でもまだまだ見通しがつかない切迫した状況下に置かれています。この状況を脱するには、「今までの価値観では対応出来ないのではいか！」そんな不安さえ覚えます。

しかしながら我々は、今まで地道に培ってきた「もの作りの技術」「人材」といった企業の財産や、先代やご先祖様から受け継いだ言ってみれば「めっき魂」というものを何が何でも、この事態から守り永続していかなければなりません。

止まない雨はありません。今を耐えその先には必ず、明るい将来があると確信しています。

埼玉鍍金会では、出来る限りこの状況を乗り切る大切な1年であると自覚し、皆で知恵を共有し、明るい未来へ歩んでいきたいと思っております。

また本年度は埼玉鍍金会が設立40周年という記念すべき年でもあります。多くの諸先輩方が築き上げたこの歴史ある会を、さらに50周年、60周年と発展を目指し、気持ちも新たに出発して参りたいと思います。

皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。



＜会長プロフィール＞

兼松精鍍工業 有限会社 （さいたま市）
昭和44年1月生れ（40歳）妻、子供1人
中禅寺湖にロマンを求める
フライフィッシャーマン



7 月例会 研修例会

開催日：2008年7月26日

研修会：12名
懇親会：16名
担当：渡辺・須永

救急法短期講習 「心肺蘇生とAEDの使い方」

今年度の7月研修例会は7月26日（土）午後川口市西公民館において「心肺蘇生法とAEDの使い方」について、日本赤十字社埼玉支部の指導員をお招きして講習会を行いました。土曜日開催にもかかわらず12名の出席を得ました。

最近、公共施設や街中などで見かけることが多くなったAEDですが、使い方が解らない、さわったこともない方が大多数だと思います。また、今後国の施策や救急救命の機運の高まり、高齢化などで、AED設置、普及が今以上に増えると思います。そこで今回、救急救命の基礎である「心肺蘇生法とAEDの使い方」についての講習会を開催することに至りました。講習会は、4名1組で、傷病者に見立てた人形1体を使い、人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの使用方法について説明を受け、傷病者の発生から救急隊に引継ぐまでの手順を学びました。少ない時間での講習会でしたが、万が一の場合に備えることが出来たと思います。また、これを機会に周りの人に初期の救急救命の大切さを伝えることがAEDの普及につながると考えます。

講習会后、懇親会を川口駅東口の日本橋亭川口店に場所を移し、講習会で感じたことなど会員同士で語らいながら和やかな時間を過ごし今回の例会を締め括りました。



9 月例会 クラブ例会

開催日：2008年9月27日

コンペ参加：14名
担当：饗場・佐藤

ゴルフコンペ IN サンレイクカントリークラブ

昨年までの前会長の意向を引き継いで、今年もゴルフ例会が開催されました。今年度からの島村会長は、ほぼゴルフ未経験者！にも関わらず皆さんが楽しんでいる話を聞いているうちに、自分もトライしてみたいと思った！との思いに天気まで味方をして前日までのぐずついていた天気が、この日は暑いぐらいとなりました。

昨年同様、未経験者も安心できるほどの、青年部らしい和気藹々としたゴルフで、会友の仁科さんとも交流を深め、とても楽しく一日を過ごすことが出来ました。

今年は、栃木県のサンレイクカントリークラブにお邪魔致しましたが、こちらは名前のとおり池が各ホール随所に絡められ参加者を悩ませることとなりました。

今回は昨年までの成績を元にハンデを決めていた上、36までのハンデの上限を取っ払い、85のハンデを持ってスタートするものもいる、誰が優勝してもおかしくないコンペとして各自のベストスコアを目指してチャレンジしてもらいました。終わってみれば、上手な人が順当に頑張ったおかげで、大きな番狂わせはありませんでした。

トップ5は、佐藤さん、小林さん、遠山さん、出野さん、甲斐野さんでした。各賞の設定した商品は、ゴルフ上位から順にクジにより選んでいただきましたので、中身がわかる商品を目の前にちょっとしたドキドキ感を楽しんでいただきました。

来年もまたこうして、楽しいひと時を皆で過ごしてみたいですね。それまで皆さん、たまには練習へも行きましょうね。





10月例会 研修例会

開催日：2008年10月11日

研修会：14名
懇親会：14名
担当：田中・眞子

『マネーセミナー』

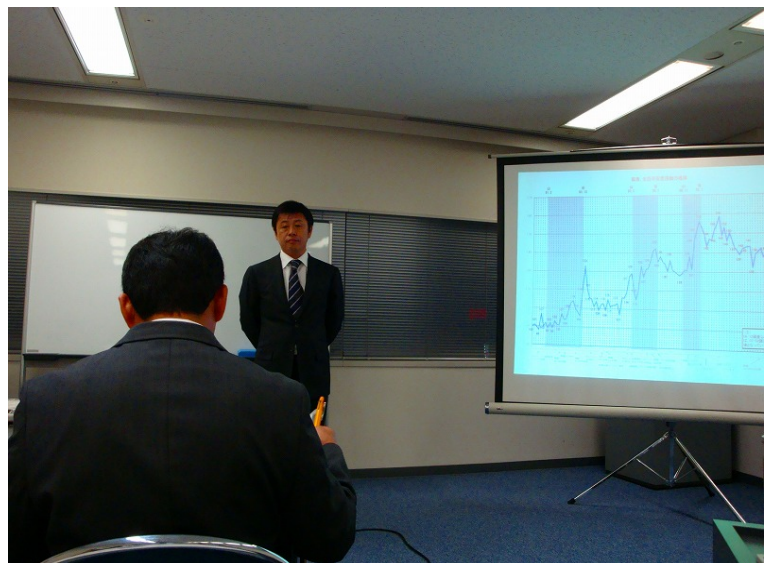
～金融機関に騙されたくない方のための金融知識マスター口座～

有限会社100ten代表取締役社長の関根光様を講師にお招きして、「マネーセミナー」を開催いたしました。

最近の世界を取り巻く金融危機に関するお話から始まり、お金に関する基礎的な知識など、経営者として身につけておきたいマネーセンスに関して、非常にタイムリーな話を交えながらお聞きすることができました。マネーセンスについてのお話では、現在の金利・為替・株価・物価などの基礎的な数値を抑えることで、経済動向を読み解いていくことが、経営者として重要であると教えていただきました。また、上記指標を抑えた上で、巷にあふれる様々な金融商品が「本当にお得なのか？」という視点から、実際の金融広告の数字をもとに計算することで、金融商品に関する理解を深めることができました。その後、我々の老後に関する不安や問題についてお話いただき、老後に必要な資金を把握し、今からどのように資産を運用形成していくのか、という流れをお聞かせいただきました。

資産運用とは、貯蓄と投資の組み合わせであり、その配分の割合のことで単に株式投資など、お金を積極的に運用するものだけではないということが印象的でした。目的を明確にし、守るお金、目標に向かって投資するお金、楽しみの為のお金など、いくつかに分けてマネープランを立てることが重要であると知りました。世界的な金融危機で、我々を取り巻く環境も先行き不透明な状態ですが、マネーセンスを身につけ企業経営に活かし、また幸せな老後に向けて今回のセミナーでの知識が活かしていければと思います。

セミナー終了後、大宮駅西口「海鮮問屋地魚屋」に場所を移して懇親会を開き、セミナーで感じたことや近況などを、会員同士で語らいながら和やかな時間を過ごしました。



11月例会 視察研修例会

開催日：2008年11月8日～9日

参加者：8名

担当：出野・甲斐野

山梨県酒造メーカー視察

今年の視察研修旅行は、11月8日、9日の2日間「メルシャン勝沼ワイナリー」と「サントリー白州工場」へ行ってきました。

初日は「メルシャン勝沼ワイナリー」に行きました。勝沼ICを降りると、あちらこちらにブドウ園やワイナリーが点在しており、ここがブドウとワインの大生産地であることをあらためて実感しました。やがてメルシャン勝沼ワイナリーに着き、ワイナリーツアーに参加し、見学させていただきました。このツアーは、ブドウが搬入されワインになり出荷するまでの過程や時間を実感するツアーです。ブドウ破碎・圧搾場⇒発酵・醸造場⇒ワイン熟成庫の順番で見学しました。

2日目は「サントリー白州工場」へ行きました。この「サントリー白州工場」は日本のウイスキーづくり50年を機にサントリーが山崎蒸留所につづき、第2の蒸留所として開設した美しい森と名水に囲まれた蒸留所です。工場内には博物館もあり、時代とともに育まれてきたウイスキーの歴史を見学することができます。我々は、その博物館を見学した後、ガイドツアーでウイスキーの製造工程を見学しました。発酵槽⇒蒸留釜⇒樽の再生工程⇒貯蔵庫の順番で見学しました。貯蔵で使われる樽は長い間使っていると熟成能力が無くなっていくそうです。樽の再生工程は「リチャー」と呼ばれ、熟成能力が無くなった樽の内側に火を入れて、樽を再生させる工程です。この工程は職人が経験と勘で行う工程であり、ツアーではこの作業を間近で見させていただくことができました。両工場とも、製品を数十分から数時間でつくってしまう我々のめっき作業とは違い、何年にもわたり完成させていくという、また違った視線のものづくりであり、我々にとっては新鮮な体験でありました。

初日の夜には、甲府で懇親会を開き、互いの懇親を深めました。旅行の途中の昼食では、ほうとうや蕎麦などその土地の名物を食すこともでき、大変楽しくそして有意義な2日間でありました。





1 2月例会 情報交換会

開催日：2008年12月5日

参加者：22名

担当：新谷・山本

「フランス料理 アルピーノ」

2008年も終わりを告げようとしている師走のお忙しい中、大勢の会員・会友の方々に情報交換会（忘年会）にお集まりいただきました。まず始めに例会幹事の新硬クロムの新谷の開会に始まり、会友でもあります小築さんに乾杯のご発声をいただきました。今年は少し趣向を変え、埼玉新都心にあるフランス料理「アルピーノ」で日ごろの厳しさをひと時忘れ、少し贅沢をしてみようということになりました。

途中、新会員となられた吉田商店の吉田さん、富田さんのご両名よりご挨拶をいただき、慣れないナイフとフォークを手に取りながらも、和やかな雰囲気では進行し、美味しいワインを片手に一年の締め括りを楽しく過ごすことができました。

最後に会友の新藤さんよりご挨拶いただき、100年に一度という不況下、とても厳しい折となりますが、来年の会設立40周年に向け、会員全員で島村会長を盛り立てて行こうと声高らかに例会を閉めさせていただきました。



2月例会 賀詞交歓会・講師例会

開催日：2009年2月7日

講師例会：20名
賀詞交歓会：24名
担当：阪本・渡辺

効果的な会議の進め方とリーダーシップ

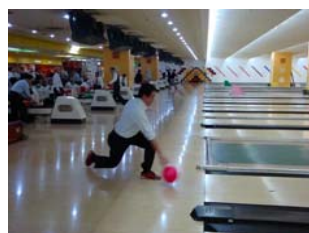
埼玉会2月講師例会は、「効果的な会議の進め方とリーダーシップ」と題しまして、前回好評でした江上厚様を招いて勉強会を開催しました。

各5～6名のグループに分かれてのディスカッションでは、自らの影響力やリーダースタイルを観察することで、思いもつかないような意見、考え方が多数聞く事が出来て楽しい勉強会になりました。

日頃、職場で社員教育や人間関係で頭を悩ましている埼玉会メンバーにとっては、「リーダーシップとはどうゆう事なのか？」又「リーダーに必要なものは何なのか？」という疑問が少なからず解けたのではないのでしょうか。

その後、場所を移し賀詞交歓会を開催しました。江上先生にも出席していただき、各自意見交換され有意義な時間がもてたと思っています。





3 月例会 研修例会

開催日：2009年3月6日

大会参加者：18名
懇親会：19名
担当：小林直・田中

「元気出して熱くなれ・ボーリング大会」

3月例会は、最近の寒風吹き荒れる様な経済状況に負けないように、仲間との連携と親睦を深めるために、ボーリング大会を開催致しました。当日は、雨模様でしたが、大勢の会員の皆様に集まって頂き、にぎやかに開催する事が出来ました。

初めての試みで、「予想スコアニアピン方式」を採用して、参加者の方も最後まで順位が分からない様になっています。皆さんの期待と混乱の中プレイスタート！女性インストラクターによるレクチャーなどを交えて皆さん和気藹々と楽しい時間を過ごすことが出来ました。

表彰は、参加者全員に入賞のチャンスがあるので、期待に胸を膨らませながら、順位を発表！予想外の順位に歓喜と落胆の中、楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

また、懇親会においても女性インストラクターにも参加して頂き、華やいだ雰囲気の中、埼玉会らしい例会として締め括ることができました。ご参加いただきました会員様には、不慣れな大会運営と、ルール of 解説不足などご迷惑をお掛けした点もあり、感謝と反省を申し上げます。

今後の開催においての参考になるような企画となりましたので、より一層の充実をはかり、次回以降の皆様の参加・期待に応えられればと思います。

< 表彰概要 >

トップスコア賞：奥野製薬(株) 楠様
ニアピンスコア賞：(株)大宮鍍金工業 出野様



埼玉会ホームページ

<http://www.003.upp.so-net.ne.jp/saitokai/>

埼玉会会員名簿や事業報告など随時更新しています。アクセスお願いします。

saaa

～ 参考資料 ～

7月研修例会	日本赤十字社	http://www.jrc.or.jp/
9月クラブ例会	栃木サンレイクC. C	http://www.sunlake-cc.jp/
10月研修例会	100ten.school	http://www.100ten.co.jp/seminarhan/index.php
	海鮮問屋 地魚屋	http://www.g-act.co.jp/#
11月視察研修	メルシャン	http://www.mercian.co.jp
	サントリー白州工場	http://www.suntory.co.jp/factory/hakushu/guide/
12月情報交換会	フランス料理「アルピーノ」	http://www.alpino.co.jp/index.html
2月賀詞交歓会	割烹旅館 東山	http://www.higashiyama-saitama.co.jp/
3月研修例会	浦和スプリングレーン	http://www.sp-bowl.com/

教えてください

訃報

平成21年〇月〇日に、埼玉会名誉会員の石井美幸氏 ((有)石井鍍金工場) が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。

訃報

平成20年9月4日に、埼玉県鍍金工業組合の吉田 勇 理事 ((有)吉田商店) が逝去されました。謹んでご冥福をお祈りします。